

自己処理型可搬式水洗トイレ(水循環式) 1 台の入札に係る質問に対する回答

令和 7 年 1 0 月 2 0 日

入札参加者各位

大津市長 佐藤 健司

標記入札に係る質問書の提出がございましたので、下記のとおり回答します。

	質問に関する 事項の記載箇所 (仕様書の頁等)	質問	回答
1	仕様書 外形寸法、重量	4tトラック平ボディ標準型1台に積載及び運搬が可能であり、安全上、運搬時にトラック荷台から貨物がはみ出さない寸法であれば仕様書記載の外形寸法、重量を遵守する必要はないと考えてよろしいでしょうか。 遵守する必要がある場合、その理由をご教示ください。	設置場所の公園のスペース、基礎の仕様を考慮し、仕様書記載の寸法、重量を遵守すること。
2	仕様書 処理方法	平成17年4月国土交通省都市・地域整備局下水道部発行の「下水処理水の再利用水質基準マニュアル」に準拠した水質を実現する処理方法であれば仕様書に記載されている処理方法である必要はないという理解でよろしいでしょうか。 仕様書に記載されている処理方法にて限定される場合、その理由をご教示ください。	水質の安定のため、仕様書に記載のとおり、処理方法はM B R方式とする。
3	仕様書 洗浄水量	洗浄水量とはトイレを1回流す際に利用される水の量という理解でよろしかったでしょうか。 また、洗浄水量を4. 8L以下に限定される理由をご教示ください。	理解に相違ない。洗浄水量が少ないほど総処理水量が減少するため4. 8L以下とする。
4	仕様書 注水量	装置立ち上げ時に必要な注水量を合計1, 000L以下に限定される理由をご教示ください。	被災地における運用を重視しているため。

5	仕様書 注水量	当社製品では処理槽内に2,500Lの水が必要です。しかし、2,500Lの水は予め給水した状態で納品することで、立ち上げ時に発注者様側でご用意頂く水の量は0Lとなります、この理解でよろしかったでしょうか。	被災地における運用を重視しているため、仕様書に記載のとおり、注水量は1,000L以下とすること。
6	仕様書 安全対策機能	扉鍵自動ロックとは、どのような場面で施錠・開錠される鍵となりますでしょうか。 処理能力を超えた利用がされた場合に遠隔で施錠するシステムを指す場合、設計基準である処理能力は1日何回を想定されておりますでしょうか。 また、その設計基準を超える1日の処理能力を備えている製品の場合、自動ロックは不要と考えてよろしいでしょうか。	トイレの配管つまりや何らかの異常が発生した場合の安全対策として必要。
7	仕様書 その他	基礎工事（コンクリートベタ基礎：200mm以上）と記載がありますが、特定行政庁との協議により基礎形状に変更が生じた場合追加費用として認められるという理解でよろしかったでしょうか。	追加費用は認められない。
8	入札説明書 2 競争入札に参加する者に必要な資格 (8)	「自己処理型可搬式水洗トイレの売買に係る契約を履行した実績を有する者」と記載されておりますが、入札説明書に記載されている納入期限までに履行が完了した実績が必要であるという認識でよろしかったでしょうか。	競争入札参加資格申請時(令和7年10月20日)において、履行した実績が必要。